

第3学年2組 体育科学習指導案

平成22年11月10日(水) 第3校時
場所 体育館

1 単元名 キックベースボール (ベースボール型ゲーム)

2 単元の目標

- ・仲間と協力して練習やゲームに取り組み、キックベースボールを楽しもうとする。
(運動への関心・意欲・態度)
- ・簡単な作戦を立てたり、工夫して練習したりすることができる。
(運動についての思考・判断)
- ・ボールを蹴ったり、捕ったり、投げたりするなどの簡単な技能を身につけることができる。
(運動の技能)

3 単元について

新学習指導要領の第3・4学年ゲーム領域は、ゴール型ゲーム・ネット型ゲーム・ベースボール型ゲームで構成されている。今回、ベースボール型ゲームとして学習するキックベースボールは、2チームが攻めと守りに分かれ、攻めのチームはボールを蹴って進塁し、多くの得点を得るところに楽しさがある。守りのチームは進塁を防いでアウトにするところに楽しさがある運動である。また、集団対集団で競い合うゲーム学習を通して、仲間と協力してゲームを楽しむことができる運動でもある。ゲームの中では、蹴る・捕る・投げるなど、個人の技能が要求され、ルールの理解も必要となる。特に、ルールについては打撃・守備・走塁の多岐にわたるので、初めて取り組む3年生には、ルールを簡易化するなど工夫が必要である。

4 児童について

明るく元気な児童が多く、体育の時間を大変 楽しみにしている。休み時間も、校庭や体育館で積極的に体を動かしている。

本学年の児童はこれまで、ボールゲームとしてドッジボール・ドッジビー・サッカーなどに取り組んできた。ドッジボールでは、思い切りボールを投げたり捕ったりすることができる児童が多かった。サッカーでは、ボールを追いかけてゴールを狙うものの、動いているボールを思い通りに蹴ることができない児童が目立った。本単元のキックベースボールはベースボール型ゲームであり、ベース上に置いたボールを思い切り蹴ることができるので、意欲的な取り組みが期待できる。

5 指導について

本校の研究主題である、自ら学ぶ子どもをつながりのある学びの中で育成していくために、キックベースボールの指導にあたって、以下のことを実践していきたい。

(1) 基本的技能を身につけさせる手立て

毎時間の初めに、ボールに慣れる運動(蹴る・捕る・投げる等)を学級全体やチーム内の2人組で行う。回数や時間を設定したり、用具を使ったりして意欲を高めたい。

(2) チームづくり

学習活動では、チームでの活動が主となる。いつも「みんなの力を合わせてゲームをしよう。」を合い言葉に取り組みせたい。仲間の好プレーやがんばりに対して、ゲームをふり返る時間の中で話し合いを通して、お互いに気づかせていきたい。仲間にも認められることが、自信や意欲の向上につながると考える。

(3) ルールづくり

キックベースボールは3年生にとってルールが複雑なので、簡易化したルール「はじめのルール」でゲームを行う。基本のルールを提示して試しのゲームを行ってから、児童と話し合い、理解しやすいルールを作りたい。みんなが安心して楽しく取り組めるルールを考えさせたい。

6 指導計画（6時間配当 本時3／6）

時	学習内容	ねらい	関	思	技	評価規準
1	キックベースボールにふれてみよう。	・学習のねらい，進め方，ルール等を理解する。 ・基本的技能に挑戦する。	◎			(関)キックベースボールに関心を持ち，意欲的に取り組んでいる。 (技)ボール慣れの運動ができる。
2	試しのゲームをしてみよう。	・ゲームの進め方，ルールを確認する。 ・チームでの練習を考える。	○		◎	(関)ルールを守ってゲームを楽しもうとする。 (思)必要な練習を考えている。
3	簡単なルール	・チームに必要な練習をする。	○			(関)仲間と協力して作戦を立て，練習や試合に取り組んでいる。
4	・でゲームを楽しもう。	・基本的技能を身につける。			◎	(技)狙ってボールを蹴ったり，素早く捕ったりできる。
5	ルールや作戦	・ルールや作戦を工夫する。		◎		(思)みんなが楽しめるようにルールを工夫している。
6	・を工夫しゲームを楽しもう。	・ゲームを楽しむ。	○			(関)マナーを守って参加できる。

7 本時の目標

ねらいをつけてボールを蹴ったり，素早くボールを捕ったりして，楽しくゲームができる。

8 準備物

ボール，カラーコーン，得点板，学習カード，音楽用CD，CDプレーヤー

9 本時の学習過程

学習活動	支援(・)と評価(☆)
○整列，はじまりのあいさつをする。	・健康観察，服装など児童の状態を確認する。
○ウォーミングアップをする。 ・曲に合わせて準備運動。柔軟体操。	・特に手首と足首を意識するように声をかける。
○ボール慣れの運動をする。 ・投げ上げキャッチ，キック&キャッチ	・動きのよい児童を紹介し，ポイントを押さえる。
○本時のめあてを確認する。	
ねらいをつけてボールをけったり，す早くボールをとったりしてゲームを楽しもう！	
○作戦を話し合う。 ・めあて，役割，打順を確認する。	・前時の反省を確認し，話し合うよう促す。
○チームで練習をする。 ・ボールをよく見て蹴る。 ・体の正面でボールを捕る。 ・捕ったボールに素早く集まる。	・困っているチームの練習に加わり，適宜，指導や支援をする。 ☆ボールをよく見て，蹴ったり捕ったりしているか。(観察…技能)
○キックベースボールを楽しむ。 ・はじめのルール	・はじめのルールを確認する。
①攻めは，本塁上に置いたボールを蹴る。 ②守りが「アウト」という前に打者が1塁に着くと1点。本塁まで帰ると，さらに1点「アウト」と言うまで何度往復してもよい。 ③守りが，捕ったボールへ全員集まって「アウト」と言ったら打者は「アウト」になる ④全員が蹴り終わったら，攻めと守りを交代する。	
・6チームが3コートで同時に対戦する。 ・相手を代えて対戦する。	・よいプレーは褒め，児童にも認め合うよう促す。 ☆仲間と声をかけ合い，協力してゲームを楽しんでいるか。(観察…関心・意欲・態度)
○学習をふり返る。 ・めあてについてふり返り，カードに記入する。 ・チームの仲間を認め合う。	・個人のふり返りに加えて，チームの仲間のがんばりにも目を向けさせる。
○次時の予告を聞く。	・次時の対戦を知らせ，意欲をもたせる。
○終わりのあいさつ，後片付けをする。	・協力して後片付けをするよう促す。

10 授業の観点

今回の「はじめのルール」は，児童がキックベースボールを楽しむために適切であったか。